

塩谷町「防災・行政情報配信システム」の運用開始について

～ 防災情報を迅速に把握し、より確実に住民へ配信～

塩谷町と東日本電信電話株式会社栃木支店(支店長:小林 博文、以下「NTT 東日本」)では、災害時の防災情報や行政情報を住民へ伝達する手段として、IP通信網※1を活用した防災・行政情報伝達システムの運用を、2020年8月より開始いたします。

※1、NTTドコモ等が提供するIP通信網を使用し戸別受信機および各種配信端末との双方向通信を行います。

1. 趣旨

地方自治体をはじめ地方公共団体等では、相次ぐ異常気象等自然災害などから住民の安心・安全を守るために、地域特性に応じた積極的な防災への取り組みを実施しています。そうした防災への取り組みの中でも、「大雨時など防災無線の屋外スピーカーが聞こえにくい」といった声が、多くの自治体で課題となっており、災害時には確実・迅速かつ多様な手段を用いて住民の皆さまに情報を伝達する必要性があります。地方自治体として従来の防災無線を補完する仕組みを構築し、住民にとってタイムリーな情報を伝達できる方法を検討してまいりました。

こうした状況を踏まえ、塩谷町とNTT東日本、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社※2の各社が共同して、住民に向けた有効な防災情報の提供に向けた防災・行政情報配信システムを構築しました。

※2、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社は、防災・行政情報配信システム設計・運用を担当する会社。

2. 防災・行政情報配信システムの概要

(1) 概要

情報配信者から情報受信者へ IP 通信網を利用して情報配信や位置情報等の集計を行います。住民宅内の戸別受信機による受信情報の音声案内に加え、スマートフォンアプリを使って更に詳細な情報の取得や、安否情報の回答・登録、アンケート項目への簡単な回答などが可能です。住民は受信した情報メッセージから特定のURLへアクセスし特定の Web サイト等を閲覧することもできます。

防災・行政情報配信システム([システム構成図を参照](#))は、データセンターを開設し防災情報配信システムを構築します。情報配信者である自治体は、データセンターにインターネットを経由して接続し、情報受信者への各種情報の配信や応答状況を確認することができます。

(2) 具体的な情報

【防災関係】

- ・避難情報(避難勧告、避難情報など)
- ・気象警報(大雨、洪水警報、土砂災害警戒情報など)
- ・地震情報
- ・ミサイル情報など

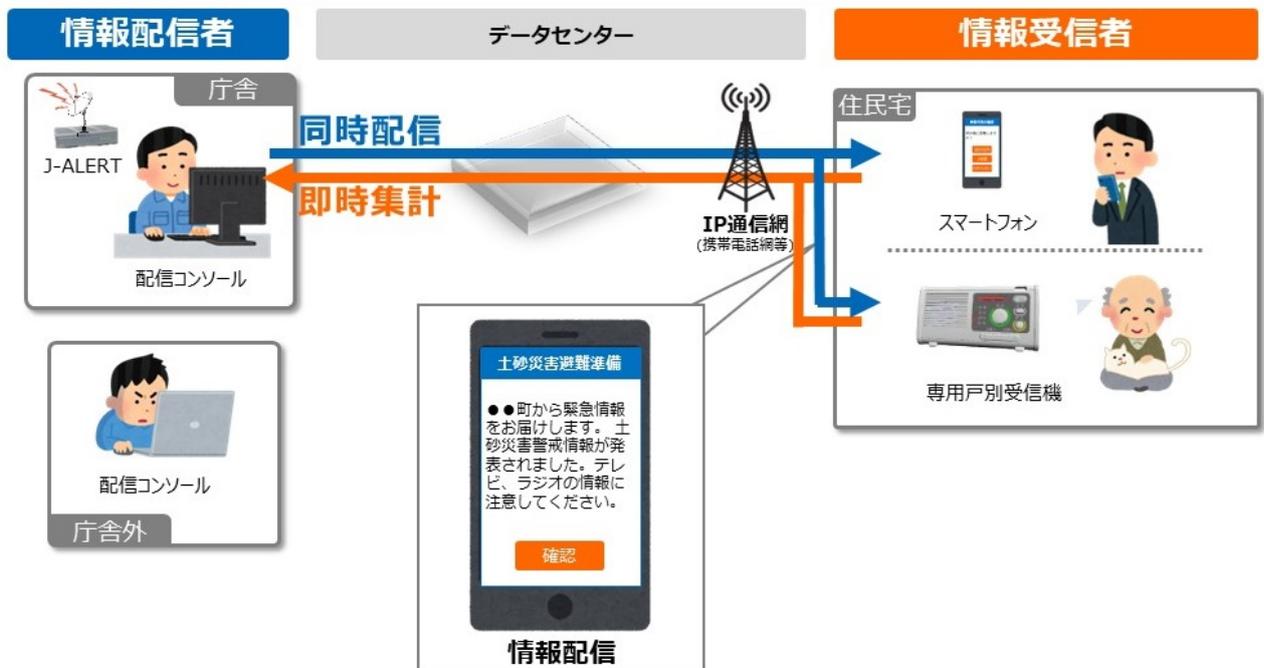
【行政情報】

特殊詐欺の注意喚起、感染症(新型コロナ等)予防対策、選挙啓発情報など、各種行政情報も配信いたします。

(3) 受信方法

- ①スマートフォン:メールで情報を受信します。
- ②戸別受信機:停電時でも自動で起動し、音声で情報を伝えます。

3. システム概要



システム構成図

4. 運用開始に伴う報告会について

- (1) 日時 2020年7月9日(木) 13時30分から14時00分
- (2) 場所 塩谷町役場 町長室

5. 今後の取り組み

NTT 東日本では防災・行政情報配信システムの運用性、操作性、システム技術性などの検証評価を行います。その結果を踏まえ、県内自治体等へ防災情報の確実な伝達手段を検討し、住民の安心・安全を実現するソリューションの提案を目指します。

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。